

# 貸借対照表

平成24年03月31日現在

出版物事業特別会計

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	9,903	13,626	△3,723
普通預金	12,544,328	6,988,258	5,556,070
現金預金合計	12,554,231	7,001,884	5,552,347
(2) その他流動資産			
未収金	6,901,222	8,150,796	△1,249,574
棚卸資産	25,789,704	21,041,368	4,748,336
その他流動資産合計	32,690,926	29,192,164	3,498,762
流動資産合計	45,245,157	36,194,048	9,051,109
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
出版物事業推進積立資産	28,000,000	28,000,000	0
特別事業積立資産	39,000,000	39,000,000	0
特定資産合計	67,000,000	67,000,000	0
(2) その他固定資産			
什器備品	9,500	36,100	△26,600
その他固定資産合計	9,500	36,100	△26,600
固定資産合計	67,009,500	67,036,100	△26,600
資産合計	112,254,657	103,230,148	9,024,509
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,227,946	75,965	2,151,981
前受金	612	612	0
流動負債合計	2,228,558	76,577	2,151,981
負債合計	2,228,558	76,577	2,151,981
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 一般正味財産	110,026,099	103,153,571	6,872,528
(うち特定資産への充当額)	(67,000,000)	(67,000,000)	(0)
正味財産合計	110,026,099	103,153,571	6,872,528
負債及び正味財産合計	112,254,657	103,230,148	9,024,509

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 平成19年度から、公益法人会計基準(平成16年10月14日、公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法  
公正な取引に基づく取引価格による取得価格主義を採っている。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
原価法によっている。
- (4) 固定資産の減価償却の方法  
定額法により固定資産の帳簿価格を直接減額している。
- (5) 消費税等の会計処理  
税込方式を採用している。

## 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
出版物事業推進積立資産	28,000,000	0	0	28,000,000
特別事業積立資産	39,000,000	0	0	39,000,000
合 計	67,000,000	0	0	67,000,000

## 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
出版物事業推進積立資産	28,000,000	—	(28,000,000)	—
特別事業積立資産	39,000,000	—	(39,000,000)	—
合 計	67,000,000	(0)	(67,000,000)	(0)

4. 担保に供している資産  
なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	190,000	180,500	9,500
合 計	190,000	180,500	9,500

6. 保証債務等の偶発債務  
なし。

